

教育改善 PDCA 進捗シート-01

課題名称	7号館トイレ（教育環境）の改善
起案者	評価委員（伊藤）

※原則として起案者が本シートを継続的に記録，学科ホームページにUPする。

課題の概要（改善すべきとする背景と目的）

教育環境というと授業を行う教室環境ばかりに目が向けられがちであるが、休み時間にトイレがスムーズに利用できなければ、授業にも影響する。トイレは確かに古いが、女子トイレの数が少ない。学生の男女比のみならず、トイレの利用時間も合わせて考えると、女子トイレの数の少なさは深刻である。女子の入学者数が増加傾向にあるため、早急な対策が必要である。しかし、施設設備のことであり、費用の問題もある。

Phase	議論・措置の内容	議論の経過（年月 委員会 等）	次回予定
P	■7号館のトイレの問題について、学長と学生との懇談会が開催されるときに学生に要望してもらうことにした。そのため要望の事前調査の際に、本学科では要望を本件1点に絞ることにして、要望の要点、現状、これまでの改善の不足点、今後の見通し、改善案を簡潔に文書にまとめて提出することにした。	2007年12月（学生代表・伊藤）	
D	■学長との懇談会で改めて状況を説明して要望した。その結果、理解を示して頂いた。	2007年12月（学生代表・伊藤）	
C	■改修することが正式に決定した。	2007年12月（教員メール）	
A	■早急の暫定措置がなされた。	2008年1月（教員メール）	

2P	■本格的な改修案の提出を求められ、学科意見を集約・調整し、改修方針を工学部事務へ提出。2008年と2009年の2年間で実施することが決定。	2008年3月（教員メール） 2008年4月（教員メール） 2008年5月（教員メール） 2008年5月（教室会議）	
2D	■1～3階の改修工事を夏季休業中に実施。教室階を優先。	2008年10月（教員メール）	
2C	■改修された階は学生からとても好評。教員からも好評。残りの階は2009年に行う。		
2A	■残りの4～5階の改修工事を実施。全ての階の改修が終了。	2009年10月（教員メール）	
2C2	■学生からとても好評。教員からも好評。在学生の教育環境の改善としての効果はもとより、入学試験やオープンキャンパス等でも不便なくなった。	2010年10月（教室会議）	【WG完了】

※ 2P、2D、2C、2Aは2サイクル目。Pに変更があったので2サイクル目とした。2C2は2サイクル目で2回目のC。